

平成 31 年（令和元年）度 活動報告書

（第 5 期）

自 平成 31 年 4 月 1 日
至 令和 2 年 3 月 31 日

一般社団法人サステイナブル・サポート

平成 31 年（令和元年）度 活動報告書

I 事業期間

平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日

II 事業の成果

主幹事業である就労移行支援事業ノックス岐阜の平成 31 年度の利用者数は 44 名であった。前半は稼働数が高かったが、後半は稼働数が減少し、月 400 に満たない月が 7 か月あった（平均約 394 稼働）。3 月～5 月にかけて就職による退所者が多かったことが原因と考えられる。しかし、平成 30 年度の就職者 9 名に対し平成 31 年度は 15 名の就職者が出ており、就労移行支援の実績は好調であった。

法人としての大きな変化として、精神障害・発達障害に特化した就労継続支援 B 型事業所アリーを開所した。また、学生支援事業「キャリア支援プログラム」を独立行政法人福祉・医療機構から助成金を受けることができ、実施した。

また、岐阜県商工労働部労働雇用課からの委託で職業訓練を 2 回、障害者の家族を対象とした勉強会・茶話会を 6 回、障害者の地域参画を目的としたソーシャルフットサル活動を 11 回、ダイバーシティ啓発イベント「まぜこぜフェス」を 2 日間開催した。

全事業を通し、精神障害者・発達障害者の支援は元より、より幅広い層に支援を提供するとともに、法人の活動を地域社会に広めることができた年度となった。

III 事業の実施状況

<就労移行支援事業所ノックス岐阜の活動>

平成 27 年 10 月の開所より 4 年が経過し、5 年目に入った。本年度で開所以来の利用者が 100 名を超え、本年度の利用者数は 44 名であった。前述の通り、年間の就職者数は 15 名であり、内 14 名が就労を継続中であることから、半年定着率は 93%であった。

<就労定着支援事業所ノックス岐阜の活動>

平成 30 年 10 月の開所より、2 年目の活動となった。当法人の就労移行支援事業所を卒業した者が 17 名利用した。就労定着支援事業を利用する者においては、職場定着率が 94%であった。

<ジョブコーチ支援事業の活動>

平成 31 年 4 月～令和 1 年 3 月までに 4 件の案件で岐阜障害者職業センターより委託を受ける。支援を提供した 4 名に関しては、現在も就労を継続中である。

<就労継続支援 B 型事業所アリーの活動>

平成 31 年 10 月より岐阜市川原町に就労継続支援 B 型事業所を開所した。開所～令和 1 年 3 月末までに 4 名が本利用となり、平均工賃は 10,298 円となった。工賃作業内容としては、伝福連携（伝統×福祉）を目的に、美濃和紙、岐阜和傘など、地域の伝統産業の一部を担う作業を主に行った。

<学生支援事業「キャリア支援プログラム」の活動>

独立行政法人福祉医療機構より助成金を受け、発達障害学生および発達障害特性が見られるが診断のない学生を対象に、「キャリア支援プログラム」を提供する。今年度は事業所内の講座だけでなく、大学での出張講座「キャリアプロ in カレッジ」を行った。また、有識者での研究会を発足した。詳細は報告書参照。

<障害者職業訓練の活動>

岐阜県商工労働部労働雇用課から委託を受けて、障害者職業訓練を令和1年6月～7月、令和1年11月～12月の2回実施し、計9名が参加した。PCトレーニングとコミュニケーションを中心に、自己理解を促進するための講座を提供。9名全員が最後まで参加をすることができた。

<その他法人活動>

① 機関誌の発行

平成29年4月から機関紙【月刊ノックス】を毎月発行。令和1年12月より、誌名を《SS Journal》と改め、法人全体の活動を記すこととし、隔月発行とした。

② 家族茶話会の開催

就労を目指す障害者を支援する家族のための勉強会、茶話会を年間6回開催し、のべ73人が参加した。

③ まぜこぜフェス ぎふ2019の開催

6月8日「みんなの森ぎふメディアコスモス」6月15日「マーサ21」にて、ダイバーシティ啓発イベント「まぜこぜフェス ぎふ2019」を開催した。20のコンテンツを展開し、2日間で約8000人の来場者があった。詳細は報告書参照。

④ 職員研修の開催

公益財団法人日本社会福祉弘済会より助成を受け、職員の支援技術向上のための研修を年12回開催した。令和1年1月には、法人職員に限らず、地域への公開研修を行った。

⑤ 就活グッズ無料レンタル活動

平成29年より行っている「就活グッズ無料レンタル活動」を本年度も継続した。当施設の利用者は元より、外部からの問い合わせもあった。

⑥ ソーシャルフットサル活動

平成27年より継続している、障害者の地域参画を目的とした「ソーシャルフットサル活動」を本年度も継続し、年間で11回開催した。

<理事会の状況>

本年度より、1回/月の開催から1回/3ヵ月の開催とした。下記のとおり理事会を実施した。議題に関しては理事会議事録を参照。

令和1年5月14日 参加理事3名

令和1年8月27日 参加理事3名

令和1年11月5日 参加理事3名

令和2年2月25日 参加理事3名